

山の家が新栄学園の分場に

※入所者の通所日数増加の要望にこたえて

投票管理者などの報酬額を引き上げ

市議会3月定例会が、三日日から二十六日までの二十四日間の会期が開かれました。今回の議会では、平成十年度の予算や新津地域学園条例の一部改正、新津市心身障害者福祉センター条例の廃止などが審議されました。

※平成十年度の予算については、広報四月一日号二十、二十三号をご覧ください。

市税条例を一部改正 特別減税の実施

地方税法の改正に伴い、市税条例の一部改正されました。この改正は、平成十年度分の個人住民税に係る特別減税の実施、

市長専決処分

市長の専決処分となった平成九年度一般会計補正予算について、議会の承認が得られました。

□一般会計…5000万円を追加し、総額218億637万7000円に。

●平成九年度一般会計、特別会計、水道事業会計の補正

□一般会計…3428万3000円を追加し、総額218億4066万円に。

□老人保健特別会計…3億1819万7000円を追加し、総額65億4910万9000円に。

□下水道事業特別会計…3960万円を減額し、総額50億900万円に。

□国民健康保険特別会計…7190万4000円を減額し、総額42億129万9000円に。

□工業団地造成事業特別会計…1億2829万1000円を追加し、総額1億4869万1000円に。

□水道事業会計…2億350万円を減額し、22億9138万9000円に。

地域学園条例を一部改正

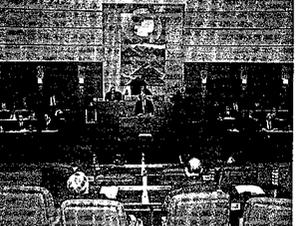
地域学園条例の一部改正されました。これは同学園内の資料棟や体育館、弓道場、多目的広場の利用開始に伴うもので、使用料金を申込方法については、広報四月一日号十四頁をご覧ください。

山の家が新栄学園の分場に

心身障害者施設「山の家」が新栄学園の分場となりました。これは、山の家へ入所する人の



特定中小会社が発行した株式に係る譲渡損失の繰越控除等の製造創設の措置を講ずるものです。



増加や重度障害者の通所日数増加の要望などにこたえて、山の家を新栄学園の分場にし、施設整備を進めていくものです。

保育料の納期限は毎月末日までに
市立幼稚園条例とへき地保育所条例の一部が改正され、市立幼稚園とへき地保育所の保育料の納期限が毎月末日までとなりました。

国の規制緩和、指定工事店制度の見直し

下水道条例と農業集落排水処理施設の設置および管理に関する条例の一部、および給水条例が改正され、市の指定工事店制度が見直されました。今回の改正は国の規制緩和に伴うもので、給水装置や排水設備等の工事をする業者が市の指定工事店となる要件が緩和されました。

市職員の異動

(4月1日付け、係長以上)
()内は前任職
補佐以上のみ掲載

- 総務課 補佐(税務課補佐) 後藤三郎 ■企画調整課 補佐(監査委員事務局庶務係長) 田中ユキ子 主幹兼広報秘書係長 本望隆 大学等用地対策室 室長(兼職、財政課長、砂原一)
- 税務課 補佐(市民窓口課補佐) 稲垣正一 主幹兼資産税係長・渡辺栄三 市民窓口課 補佐(生涯学習課補佐兼中央公民館補佐) 吉沢功 窓口係長・大沢滋 保険年金課 課長(会計課長) 清水隆 福祉課 庶務係長(同課補佐) 佐藤たつ子 主幹兼保護係長・石川修三 主幹兼福祉係長・阿連和夫
- 市民生活課 補佐(総務課補佐) 長谷川等 主幹兼可燃物処理係長・山崎若雄 農・産業振興課 課長(下水道課長) 吉澤孝一 主幹兼農業構造改善係長・中澤光一 主幹兼商工振興係長・鈴木健次 観光交流係長・宮崎和典 都市整備課 課長(緑化フェア対策室長) 児玉三男平 補佐(市民生活課補佐) 菊地正志 都市計画係長
- 退職者(敬称略) 斎藤清志、夏井利夫、加藤欣一、深沼富雄、熊谷政太郎、菅井栄一、遠藤貞子、坂上太介、加藤正菜、長谷川テリ、伊藤悦子、釣巻政子、杵架栄枝子、秋山雅子、児玉恵理子、斎藤久夫、藤田勇

- 箕田出 緑化フェア対策室 室長(兼職) 児玉三男平 主幹兼緑化フェア対策係長・原清高 下水道課 課長(図書館長) 宮崎敏彦 主幹兼工務1係長・阿部和博 会計課 課長(農・産業振興課長) 新保憲一 主幹兼会計係長・熊谷博子 農業委員会事務局 局長(保険年金課長) 中村操 業務係長・吉田松夫 監査委員事務局 主幹兼庶務係長・荒木省一(教育委員会) 学校教育課 主幹兼学事係長・王置利通 生涯学習課 補佐(都市整備課補佐) 森山則夫 主幹兼文化財係長・荒木政幸 中央公民館 補佐(兼職) 森山則夫
- 図書館 館長(農業委員会事務局局長) 諸橋伸夫 資料係長・仲川昇二 視聴覚センター 所長(兼職) 諸橋伸夫 主幹兼管理係長・小栗正一(水道局) 局長(都市整備課長) 小島守雄 業務課 主幹兼庶務係長・鈴木重行



四月十二日、バネルティスカレッジ「町村文部大臣と語る・健やかな教育を目指して」が開かれました。当日は約二百名の市民が参加。最初に町文部大臣から「日本の教育、現状と課題」と題して、「私の子と」もはアメリカから帰国したとき、英語の発音がクラスの子どもと違うという中で、今では日本の教育の伸びがでてきていると、ある意味でいいチャンスではないか、ナイフ問題をめぐり、子どもの人権が問われ、地域が手を取り合えば、子どもたちのことを考えてくださる」と話がありました。また、栗原博久代議士

からは「私の子どものころはナイフは生活の一部になっていました。そのナイフが今では人を傷つける道具に変わってきて、子どもが人を傷つけることに対して鈍感になっている」と話していました。その後、中学校長やPTA関係者から意見が発表され、第五中学校の正村校長からは「学校関係者は、学校は火事・緊急事態だから、助けてくれ」と周囲に叫ばないと、日本の家庭教育は捨てたものじゃない、学校自ら情報公開する姿勢が必要だ」と、学校教育現場の未来展望について述べました。一方、市幼稚園PTA連合会会長の小泉さんからは「過疎地域では子どもが減り、親同士が助け合い子どもを育てる時代で、父親の子ども参加の必要性を訴えました。その他にも、中学校の校門でのあいさつ運動や、本音が出るPTA活動や世代を超えた親同士の交流の大切さ、いじめを克服した子どもを持つ親の話がありました。

お買物、ご用命は市内で

ホーミー新津教室

わずか3時間で一生の得
住まいの勉強会(予約制)
無料

新津新ハウス

一級建築士事務所
〒956-0014 新潟県新津市福島167番地2 TEL.0250-24-4151

憩いの家
自然素材の住まい
展示中
場所: 新津市福島
(新津ハウス事務所隣)

お買物、ご用命は市内で

襖、壁、障子、天井、カーテン
ブラインド、カーペット、クッションフロア
美術塗装、額、掛軸

表具一心堂

本町3 ☎ 22-2035

お買物、ご用命は市内で

頭とお顔のリフレッシュに

・スチャルブクレンジング
・フェイスパック

どちらかを無料サービス中

HAIR・SALON
モリヤマ

田家1丁目 22-1870